



# 通信 Dec.



高く澄んだ空、天気の良い日が続いています。昼間は暖かいです。日が落ちると急に寒くなります。また空気も乾燥しているので、風邪をひかないよう。家に帰ったら、手洗い、うがいもしっかりと。 個個港学舎 舎長 八木貴子

## 学習状況のお知らせ

受験生の進学校選びもほぼ決まり、あとは勉強するのみ！この後は冬期講習や、自習、演習で塾は込み合います。自習席がなくなることもありますので、必ず予約してから来塾してください。

年末年始のお休みは12/31(土)～1/3(火)です。年始の授業は1月4日(水)からです。授業日時の変更希望の方は、至急お知らせください。



## いろはに偉人裏話「り」



### 「り」、勝 麟太郎

麟太郎とは、勝海舟の通称です。幕臣ながら先見の明に秀で、日本人最初の太平洋横断航海を行い、坂本龍馬に国際社会に関する教えを授けました。1868年には官軍の攻撃前に西郷隆盛と会談して江戸城を開城し、江戸を戦火から救ったのです。明治に移ってからも、政府に請われて海軍卿などを務めました。



《犬嫌い》勝海舟は子供の頃に野犬に襲われて急所を噛みつかれました。勝は麻酔もなく手術を受け、縫合には成功したものの、生死の境を数ヶ月さまよいました。何とか体調が回復した勝ですが、それ以来、大の犬嫌いになりました。犬死しなくてよかったですね。

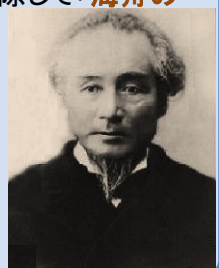


《船酔い艦長》幕府は、日米修好通商条約の条約批准書を交換させるための使節の随行艦として、咸臨丸を派遣することにしました。

勝は艦長が必要だと知り、「あの程度のことなら自分でもできる！」と言い、盛んに自分を売り込み、艦長になりました。38日間の航海の内、34日間は荒天で、艦長の勝は船酔いで私室にこもったままで、艦長らしき仕事は何一つやらなかったそうです。太平洋の真ん中でも、航海中気に入らないことがあると、「俺はこれから日本に帰るからボートを降ろせ！」と乗組員を困らせていたとか。そしてサンフランシスコに着くと、急に元気を取り戻し、艦長面をしたそうです。福沢諭吉も乗船していましたが、航海中は船酔いでなにも出来なかった勝が、上陸目前に「俺が艦長だ！」といわんばかりの態度に変わり、福沢は嫌気がさし、終生勝海舟とは仲が悪かったようです。

《ゲスの極み》30代の頃、長崎海軍伝習所で学んでいたときに愛人ができたのを皮切りに、少なくとも5人の妾に9人の子をもうけ、妻と妾と同居する生活を送っていました。妻・お民を「おれの家に波風一つ起きないのはあれの偉いところだ」と評していました。もっとも、勝より長生きした妻は、死に際して「海舟のそばには埋めてくれるな」と言い残しました。

《コレデオシマイ》明治32年、勝は風呂上がりトイレに寄った後に倒れ、気付けないまま持ってきたブランデーを飲んですぐに脳溢血により意識不明となり、息を引き取りました。海舟の最期の言葉は「コレデオシマイ」でした。



## クリスマスカラーの押し麦サラダ

押し麦は食物繊維が豊富で、最近はやりのキヌアよりも多く含まれています。特に水溶性食物繊維(β-グルカン)が多く、便秘改善、ダイエットに役立ち、女性に人気の食品です。茹でるだけで手軽に、色どりの良いサラダです。クリスマスの一品にお勧めです。



### 押し麦のサラダ

押し麦:45g、キュウリ:1本、ミディトマト:4個、フレンチドレッシング:適量(2~3人分)

①10のお湯で押し麦を15分間茹で、ザルに取り水でぬめりを取り、水を切る。②キュウリは1cm程度のさいの目

、ミディトマトは4等分したものを半分にする。③①と②を混ぜ、フレンチドレッシングで和え、冷蔵庫で冷やす。(缶詰のコーンを加えると華やかです。)



## X'mas 抽選券

今年もクリスマスプレゼントの抽選会を開催します。この券を切り取り、期間内に持ってきてください。

12月19日(月) ~ 12月25日(日)



お名前